

# 淀川通信

令和8年5月29日

大阪市立淀川中学校

## 66期生 修学旅行



5月19日(火)~21(木)

新幹線で広島まで。すぐに平和記念公園に行き、平和の子の像の前でセレモニーを行い、その後資料館の見学や班別活動をしました。活動後は宿舎に移動し、入浴・夕食後、レクリエーションを行いました。



2日目は江田島に渡り、民泊。それぞれのご家庭で家業体験をしました。

3日目は宮島で班別研修。世界遺産の厳島神社を見学したり、広島の特産物を味わったりと、楽しい時間を過ごしました。

～校長のひとりごと～

江田島民泊体験の入島式での校長あいさつで「私の自慢の生徒たちで、良い子たちばかりです。でも、中学生だから失敗はすると思います。家族の一員として叱ってあげてください。」と言ってみんなを送り出しました。翌日の朝、離島式のために集まってきた生徒たちは、みんな充実した活動ができたようで、いい顔をして帰ってきました。



学年の先生方とともに生徒たちを迎え入れていると、突然民泊受け入れ家庭の方が「校長先生、お話があるんです。」と寄ってこられました。うわっ、何か失敗したのかなあ・・・と思って身構えていると案に相違して、お褒めのことばをいただきました！ いろんなことを率先してやってくれるし、フレンドリーで明るく、とても楽しい一日でした、とのこと。今まで受け入れた中で一番良い生徒さんでした、との最上級の誉め言葉でした。



最後、江田島を船で出る私たちを、受け入れ家庭の皆さんは最後まで手を振って見送ってくださいました。もちろん、生徒たちも船に乗る直前まで受け入れ家庭のお父さんやお母さんたちとことばを交わし、別れを惜しんでいました。

本当に良い体験をさせていただいたこと、感謝しています。